



\* CONTENTS \*

- ◆ 新たな「丹波の森づくり」の展開を 2・3
- ◆ ささやまの森公苑・丹波年輪の里 5
- ◆ 生活創造ニュース(たんば.COM)・くらしあんしん 6
- ◆ 丹波の森情報・地域とともに「丹波の森研究所」 7
- ◆ 森あそびのスヌメ 4
- ◆ 丹波の森フェスティバルのお知らせ 8

新たな

# 「丹波の森づくり」の

## 展開を!!

### 「丹波の森構想評価・検証報告書完成」

丹波の森構想評価・検証が報告書  
となって皆さんのお手元に届いている  
ことと思います。

去る5月30・31日に丹波の森公苑、  
篠山市立四季の森生涯学習センターで  
丹波の森の祭典を行いました。

「もりびとになってたんばらしさを  
楽しもう」というスローガンの下、交  
流イベントの開催や、将来の丹波地域  
を見つめての行動指針や願いを発表し  
ました。



はばたん、まるいの、ちーたんを交えた発表者たち

### 「もりびとになって、

### たんばらしさを楽しもう」

昭和63年に丹波地域において、「丹  
波の森宣言」に21、616世帯の署  
名を得て、「丹波の森構想」が策定さ  
れてから20年が経過しました。

この間、この「丹波の森構想」が、  
住みよい地域づくりの指針としてど  
のような役割を担ったか、また、明日の  
丹波に向けての課題は何であるかを明  
確化するため、平成20年度に「丹波の  
森構想評価・検証委員会」で検討作業  
を進め、「もりびとになって、たんば  
らしさを楽しもう」という報告書にま  
とめました。

この報告書の概要版を6月に丹波管  
内各戸配布し、丹波の森構想のさらな  
る浸透を図るとともに、5月に「たん  
ばもりびと交流イベント」と「たんば  
もりびとシンポジウム」を開催して、  
新たな丹波の森づくりのスタートを切  
りました。

### 「たんばもりびと交流イベント」

5月30日は、丹波の森公苑内の特設  
ステージ及び芝生広場において、丹波  
地域の各種団体やNPO、行政の支援  
を得て、元気で美しい「たんば」をア  
ピールするイベントを行いました。

内容は、若者によるヒップホップタ  
ダンス、丹波の森公苑検定、NPOや各  
種団体の活動発表などで、兵庫県警察  
音楽隊のパレードと演奏もありました。  
当日は終盤に夕立があり、ダンスが  
一時中断するなどのハプニングもあり  
ましたが、若者の熱意が届いたのが雨  
も上がり、予定どおりにプログラムが  
進みました。

この交流イベントは、特に若者の協  
力を得たいへんな賑わいで、明日の  
丹波の森へのエネルギーが蓄積される  
きっかけとなったように感じました。



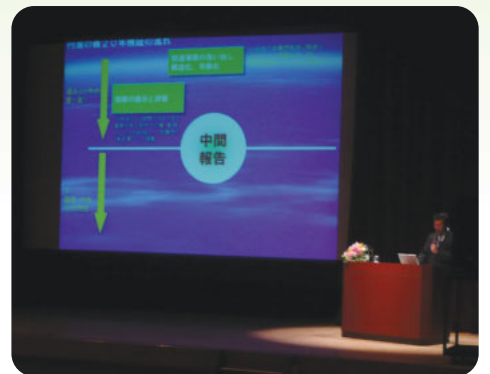
### 「たんばもりびとシンポジウム」

5月31日は、篠山市の「四季の森生  
涯学習センター」において、丹波の森  
構想評価・検証結果を報告し、丹波の  
将来像を考えるシンポジウムを行いま  
した。

最初に、丹波の森構想評価・検証委  
員会の中瀬委員長から、丹波の森構想  
が果たした役割や、課題について説明  
があり、今後の取り組み方向が示され  
ました。

続いて、大会アピールとして、高校  
生や大学生、若者やNPO団体など、  
14人の方々から、それぞれが取り組む  
べきまちづくりの抱負が発表されまし  
た。

特に、河合雅雄／丹波の森名誉公苑  
長は、丹波市と篠山市を一つに結びつ  
けた「丹波の森構想」が果たした役割  
に触れ、両市の文化交流をもっと盛ん  
にしていくことの必要性を提起いたし  
ました。



中瀬公苑長の報告



# さらなる 展開に向けて



丹波の森公苑長  
丹波の森研究所長  
中瀬 勲

1988年に策定された「丹波の森構想」は、昨年、20年目の節目を迎えました。人間でいえば、ようやく成人式を迎えたところですね。この間に、文化、芸術、歴史、自然などの多様な分野で、先進的な取組が展開されてきました。丹波の森大学の開設、ウイーン市13区やフオンテール・ヌーヴの森との友好親善提携、丹波の昔話の発行、森林文化国際会議や全国豆サミットの開催、丹波の森国際音楽祭シューベルティアーテたんば開催、創作市民オペラ「おさんと茂兵衛丹波歌暦」の上演、丹波の夢ビジョン策定支援……など枚挙に暇がありません。

1996年には、兵庫県立丹波の森公苑の開設に際して、(財)丹波の森協会が管理運営を受託し、地域づくりや地域活性化を支援する地域密着型のシンクタンクとして、丹波の森研究所を設置しました。その後、名称変更した財兵庫丹波の森協会が指定管理者として機能しています。管理運営面でも、時代の最先端をリードしていたといっても過言ではないでしょう。

昨年、丹波の森構想の20年の節目に際して、委員会を設置して、多様

な統計データを駆使するとともに、関係者のヒヤリングを交えて、精力的に評価・検証をすすめることができました。この成果は、「もりびと」になって丹波らしさを築こう(丹波の森構想評価・検証報告書)」としてまとめられています。



本編のほか資料編、概要版があります

この作業を通じて感じたことは、①丹波の森構想という共通目標があったこと、②兵庫県立丹波の森公苑という素晴らしい舞台があったこと、③地元丹波の人々が主体となった(財)兵庫丹波の森協会が運営母体となったことがあげられます。さらに、④丹波の森研究所という地域密着型のシンクタンクを設置したことなど、多くの人々の英知と努力を通じて素晴らしいことが当然のように進められてきたことです。兵庫県のみなならず、我が国の地域づくりの模範といっても過言ではないでしょう。

今後、行財政改革が更に進み、丹波の森公苑でも、予算面、人材面での縮小が予想されますが、これまでの機能を維持するとともに、さらなる展開を進めていきたいと考えています。例えば、森研究所の拡大を通じて、これまでの地域づくりやまちづくり活動に加えて、豊かな丹波の自然環境を背景にした「里山の有効

活用」「農林業などの複合的地域産業の活性化」「恐竜などの化石を活かした地域づくり」……などです。このためには、兵庫県、丹波市、篠山市とのさらなる連携に加えて、丹波の人々が研究員として活躍していただけるような仕組みが必要であります。

## 質問!!

「もりびと」って何ですか？

## お答えします

「もりびと」とは、丹波に誇りと愛着を持ち、自然を守り、生活文化を高揚させ、社会活動に積極的に取り組む人の総称で、丹波地域に暮らす住民だけでなく、丹波と関わりのある人々や企業も含んだ考え方です。

「もりびと」の「もり」には、「森」「守」「盛」などの意味を含んでおり、丹波の森を守り盛んにすることをめざします。

## 質問!!

「丹波の森構想」って何ですか？

## お答えします

丹波の美しい自然、暮らし、なりわい、人々の交流、生活空間、生活文化など住民を取り巻くすべての環境を丹波の森と位置づけ、住民や活動団体、行政が一体となって、人と自然と文化の調和した丹波の森づくりを進めていくための指針です。

要するに、人と自然が共生できるまちづくりの指針です。平成元年3月に策定されました。

今から20年前に、既に丹波地域では環境重視、循環型社会の基盤整備を視野に入れてのまちづくり・里づくり・人づくりをスタートさせていたのです。



# 森あそびの ススメ

—どんぐりコロコロ—



イガ状  
くり  
1年成

秋は野山に草の実や木の実がなり豊かな気持ちになります。  
 どんぐりは多くの生き物の命を繋いできました。縄文人も栗をはじめどんぐりを主食にしたようです。  
 どんぐりは日本に22種類、丹波の森公苑には10種類があります。  
 春に花が咲きその秋にどんぐりになるもの（1年成）と翌年の秋にどんぐりになるもの（2年成）の2種類があります。（例外的に秋に花が咲き翌年の秋にどんぐりになるシリブカガシがあります。どんぐりは花・葉・樹皮・どんぐり形やの帽子（殻斗（かくと））などで見分けます。）  
 今回はどんぐりの殻斗（かくと）による見分け方を紹介します。  
 4つに分けられます。  
 身近などんぐりを下記の表にまとめます。

丹波の森公苑にあるドングリ10種類がらばって集めてみてください。

くぬぎ あべまき かしわ	2年成 2年成 1年成	こなら うばめがし まてばしい	1年成 2年成 2年成
細長く重 なった棘状			うろこ状模様
リング状			包状
あらかし しらかし	1年成 1年成	つぶらじい すだじい ぶな	2年成 2年成 1年成

11月ぐらいからドングリ拾いができます。  
 11月1日にはイベントもありますので丹波の森公苑にぜひお越しください。

どんぐりは野生動物にとってたいへん栄養価の高い食べ物です。  
 どんぐりのなる木を増やし、豊かな自然（生態系）を培い、野生動物が棲みやすい山にしたいと思います。

（参考：どんぐりの図鑑 トンボ出版）



兵庫県自然活用型野外CSR事業

# ささやまの森公園 秋の里山まつり

**とき** 10月11日(日)  
10時～15時(申込み不要)  
**内容** 木工クラフト・餅つき  
森のバザー・農産物販売 ほか

**11月**  
シイタケづくり ～原木伐採～  
黄葉の深山に登ろう  
ほか



**12月**  
しめ縄作り  
バードウォッチング  
ほか



## 定例プログラム

**1月**  
冬の深山に登ろう  
雑木林を育てよう  
ほか



**2月**  
黒豆味噌作り  
炭焼き体験  
ほか



**3月**  
シイタケづくり ～植菌打ち～  
黒豆豆腐作り  
ほか



〒669-2512 兵庫県篠山市川原八幡谷511-1  
TEL079(557)0045/FAX079(557)0201  
URL: <http://www.sasayamanomori.jp/>  
E-mail: [csr@sasayamanomori.jp](mailto:csr@sasayamanomori.jp)

## 木工クラフトの拠点 丹波年輪の里

### 第22回 丹波の森 ウッドクラフト展 (木のおもちゃ大賞展)

**展示会** 一般の部 平成21年 9月20日(日)～10月4日(日)  
ジュニアの部 平成21年10月24日(土)～11月8日(日)  
木の館ホールにて  
9:00～17:00 (最終日15:00まで) 月曜休館

主催・丹波の森ウッドクラフト展実行委員会  
[http://www.hk.sun-ip.or.jp/wood/w\\_craft/](http://www.hk.sun-ip.or.jp/wood/w_craft/)

**秋の木木市** 丹波市内の製材所等から端材が大集合!  
11月21日(土)9:30～16:00(予定) ※今回から1日のみの開催となります。

**クリスマスリース教室** 自然の素材を使ったクリスマスリース作り  
12月(日程未定)13:00～(60分程度) 定員:30名 参加費:500円(材料費込み)

### アートクラフトフェスティバル in たんば 2009

全国から百数十名のクラフト作家が集まります ぶらぶらみるもよし のびのびあそぶもよし こつこつ作るもよし たのしみかたいろいる  
10月3日(土)10:00～17:00・3日(土)9:00～16:00 雨天決行  
主催・アートクラフトフェスティバル in たんば事務局 URL <http://acft.jp/>



アートクラフトフェスティバル  
in たんば  
2008

参加申し込み・お問い合わせ先

**みんなの工作室 兵庫県立丹波年輪の里**  
小さなアクセサリから木のおもちゃ・家具まで、工具や材料をご用意してスタッフ一同皆さまのお越しをお待ちしています。

〒669-3312 兵庫県丹波市柏原町田路102-3  
TEL. 0795-73-0725 FAX. 0795-73-0727 E-mail [mail@nenrin.org](mailto:mail@nenrin.org)  
開館時間: 9:00～21:00 (工作受付は16:00まで)  
休館日: 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日) <http://nenrin.org/>

### たんば はがき絵展 作品募集

「たんば」にちなんだ風物・自然・祭りなどを題材にしたはがき絵の公募展  
応募〆切 12月27日(日) 必着 一人2点まで  
応募料: 作品1点につき100円(高校生以下無料)  
詳しくは丹波年輪の里まで



県民交流広場では、地域の皆さんが主体となって、様々なコミュニティ活動が展開されています。

\*実施地区\*

篠山市	大芋地区	大山地区	西紀北地区	日置地区	雲部地区
	城南地区	古市地区	西紀中地区		
丹波市	黒井地区	神楽地区	遠阪地区	吉見地区	鴨庄地区
	美和地区	久下地区	前山地区	佐治地区	上久下地区
	竹田地区	中央地区			

活動事例紹介

篠山市城南地区 城南地区まちづくり協議会

【安全・安心で美しいコミュニティを目指しています!】

\*\*\*\*\*

平成21年度より、神戸大学農学部農業農村フィールド演習の一環として学生を受け入れています。黒豆の土寄せや、田植え、稲刈り体験を通じて、将来の農業農村を担う人材を育てるとともに、住民にとっては、地元資源の再発見や、地域活動に参加する良い機会となっています。



そのほか、「地区の子ども達は、地区の住民で守る」という考えのもと、放課後教室を開校しました。かるたや紙芝居など、伝統的な遊びを伝えることにより世代間交流を図り、子どもの居場所と親も安心して働ける環境を支援し、ますます地域が活気づくよう活動しています。

丹波市竹田地区 竹田地区自治振興会

【丹波マツタケ再生夢見隊!】

\*\*\*\*\*



竹田地区は丹波市の東北端に位置し、山際に集落が連続している静かな農村地帯です。ここで今、夢を実現させる活動が展開されています。

地域の特産物マツタケの復活を目指し、「丹波マツタケ再生夢見隊」が3月に結成されました。マツタケが発生するしくみを学習し、地区内の愛宕山で、隊員達が雑木の間伐、落ち葉除去作業などを行っています。数年後には収穫祭が出来るようにと、夢は広がるばかりです。

この活動を通じて、隊員相互の連携・親睦を發展させ、住民交流と地域活性化につながればと考えています。



海外からの郵便物にご用心

相談事例

海外から封書が届いた。内容は、健康についてのアンケートに答えるとお礼がもらえて、抽選で高額な商品が当たるといったものだった。信用できるか。

アドバイス

このように、アンケートに答えると高額商品が当たりますとか、高額な賞金が当たるチャンスですといった封書が海外から届いたという相談をよく受けます。

たいていの場合、返信用封筒が同封されており、住所や電話番号などの個人情報を記入して返信するようになっています。一度、返信してしまうと、次々と勧誘の連絡が来るようになります。

高額な賞金が当たるチャンスというのは、海外宝くじ購入の勧誘が目的です。高額な賞金が当たった訳ではなく、宝くじに

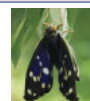
当たるチャンスが得られるというだけなのです。

海外宝くじについては、刑法に抵触する場合がありますので、うかつに参加することは危険です。

このような封書が届いても、返送せず放置しておくことが安心です。心配な場合は、最寄りの消費者相談窓口にお問合せください。

契約トラブル 悪質商法など **困ったら相談!**  
**0795-72-0999**

相談時間：午前9時～午後5時30分  
休園日：月曜日 祝日の場合はその翌日  
丹波の森公苑生活情報相談コーナー



第18回 丹波の森写真コンクール 作品募集中

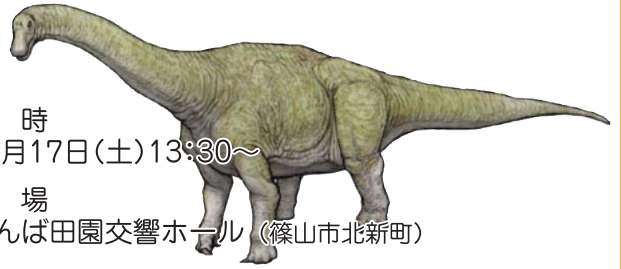
- ◆テーマ 「丹波の森の生き物(動植物)」
- ◆締切 平成22年2月末日必着  
すてきな作品をお待ちしています。



第17回入賞作品テーマ  
「丹波の森の癒しの風景」  
最優秀賞「雲海に浮かぶまちあかり」  
野村カヨ子(丹波市)

問い合わせ (財)兵庫丹波の森協会  
TEL0795-73-0933

丹波の森大学公開講座



- ◆日時 10月17日(土)13:30~
- ◆会場 たんば田園交響ホール(篠山市北新町)
- ◆テーマ 「丹波の恐竜化石発掘3年間の成果」
- ◆講師 兵庫県立大学准教授・人と自然の博物館研究員 三枝春生
- ◆参加費 無料

問い合わせ  
(財)兵庫丹波の森協会  
TEL0795-73-0933

シューベルティアードたんば2009

人と自然と文化が調和した森の都「丹波」の創造 やすらぎの森に響く……こころ豊かに生活交響曲

響きあい 輝きあう丹波の音楽祭

交流バス「シューベルティアード号2009」を運行(11月23日)

丹波紅葉と丹波産名物料理も  
いっしょにお楽しみください



内容 阪神間のJR・私鉄主要駅からバス運行  
午前中は、丹波地域名所観光。  
昼食は、丹波の秋をご賞味ください。  
午後は、ファイナルコンサートでお楽しみください。

料金 5,000円 (バス往復代・チケット代込)

ファイナルコンサート

MY WAY 私の音楽人生

会場 丹波の森公園ホール 丹波市柏原町柏原5600

日時 11月23日(祝・月) 14:00~16:00

料金 大人 3,000円(当日3,500円)

高校生以下 1,000円(当日1,500円)

\*会員は1割引/全席自由席

出演 篠部信宏(バス) \*今年のフランチ

畑儀文(テノール)

ミロスラフ・ケイマル(トランペット)

渡辺治子(ピアノ) 三原明(フルート)

曲目 シューベルト:「流れの上で」(フルーゲルホルン助奏)

「アヴェ・マリア」

ドヴォルザーク:「ラルゴ」(新世界より)

モーツァルト:「フルート協奏曲」第1楽章

タフ・ファンネル:「魔弾の射手」幻想曲

久石 譲:「星をのんだ少年」(ハウルの動く城より)



J. S. バッハ:「偉大なる主、強き王」  
(「クリスマス・オラトリオ」より)  
ヘンデル:「ラッパは鳴り」  
(「メサイア」より)  
コズマ:「枯葉」  
ルヴォ&フランソワ:「マイ・ウェイ」他

コンサートスケジュール

ホームページにも情報を掲載しています <http://www.schubertiadetamba.gr.jp/>

※都合により出演者や内容等を変更する場合がございますのでご了承ください。

9月5日のオープニングを口切りに、  
丹波管内各地で街角コンサートが開催されます。

各コンサートのお問い合わせ  
チケットのご予約は

丹波の森国際音楽祭 シューベルティアードたんば実行委員会事務局  
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600  
(財)兵庫丹波の森協会 丹波の森公園 文化振興部内

TEL (0795) 72-5170  
FAX (0795) 72-0899

地域とともに「丹波の森研究所」

～丹波の森研究所の研究員を派遣します～

地域の資源をいかしなが、みんなで地域の元気をつくっていく「まちづくり、むらづくり」…。「まちづくりで、待ち疲れた」とならないよう、「頑張りすぎない」まち・むらづくり、「楽しむ」まち・むらづくりを進めませんか？

研究員はこんなとき役立ちます

◇専門的知識・技術を活用しよう

丹波の森研究所の専門研究員(4名)、登録研究員(4名)は、都市計画、地域づくり、緑地・景観計画などを専門とするコンサルタントや研究者です。地域の課題の整理、将来ビジョンづくりや実現方法などについて、分かりやすくアドバイスします。

◇コーディネーターとして活用しよう

ワークショップなどの意見の取りまとめ、進行や調整役としても活用できます。

◇集落活性化に向けて

集落に向いて、一緒に考えます。ニューリーダーの育成を進めます。



丹波の森研究所  
主任専門研究員  
山本 茂

こんにちは 主任専門研究員の山本 茂です。  
みなさんと一緒に、美しく元気な地域づくりを進めていきたいと思ひます。

◇これまでの主な研究と業務

都市近郊農村地域のまちづくり、ニュータウンのマネジメントと再生、都市・農村の景観計画、

歴史と文化のまちづくり、NPO・コミュニティビジネスの立ち上げなど

◇資格

博士(工学)、技術士、一級建築士

◇著書

『ニュータウン再生ー住環境マネジメントの課題と展望』(学芸出版社)ほか

※お問い合わせは、兵庫丹波の森協会(0795-73-0933)



予告

# 2009 丹波の森フェスティバル

～もいびとになって、たんばらしさを楽しもう～

日時：11月1日(日) 10:00～16:00 場所：丹波の森公園



## みどころ

ドッコイ!! 元気な集落ポスターセッション  
2009 兵庫県文化賞受賞者小品展

## わくわくどころ

体験しよう、やってみよう

- ・木の実でクラフト
- ・積み木ぐるまを作ろう
- ・丹波っ子キャラメルをつくろう
- ・火おこし競争

算数、理科  
でおなじみの  
啓林館  
もやってきます  
どんな実験かな?  
おっ楽しみ～!!

丹波の森公園の“デンジロー”が魅せます!!

サイエンスイリュージョン&おもしろ実験教室

- ・人工イクラ時計を作ろう
- ・ペシャンコドラム缶
- ・ペットボトルで泳ぐ金魚
- ・グニョグニョスライム

などなどおもしろイベント大集合

## くいだおれどころ

うどん、焼きそば、フランクフルト、たこやき、  
綿菓子などなど

その他、里山ハイキング、お茶席、バザー  
はばたん、まるいの、ちーたんもいるよ～

来て、見て、参加して、食べて、楽しんでね



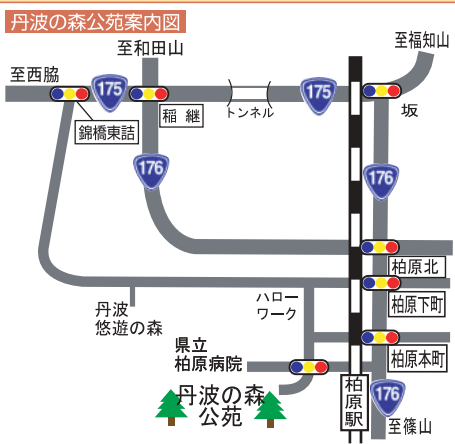
## フリーマーケット 出店者大募集!!

(動物、生物、飲食物の販売はできません)

〆切…10月15日(木)必着  
出店料…¥1,000-  
区画…3m×3m (60区画)

募集要項・応募票等は  
丹波の森公園窓口、ホームページ  
<http://www.tanba-mori.or.jp/>  
にて入手できます

内容等変更する場合があります



(財)兵庫丹波の森協会  
丹波の森公園

〒669-3309  
丹波市柏原町柏原5600  
Tel.0795-72-2127  
Fax.0795-72-0899

<http://www.tanba-mori.or.jp>  
E-mail: [morikoen@hk.sun-ip.or.jp](mailto:morikoen@hk.sun-ip.or.jp)

印刷 ウニスガ印刷株式会社

## 森のクイズ

ドングリの仲間でないものは  
次の①～③のうちどれでしょう



正解者には、抽選の上協会からすてきな記念品をプレゼントします。クイズの答えと住所、氏名、ご意見などを書いてはがきで事務局までお送りください。(〆切10月30日)  
38号の答えは①ウワミスズカラが正解でした。  
たくさんのご応募ありがとうございました。